

# Nisseki Bridge



## CONTENTS

- 1 就任挨拶 診療科紹介 (阿部 七郎)
- 3 就任挨拶 診療科紹介 (後藤 淳)
- 5 耳鼻咽喉・頭頸部外科 (稲木 香苗)
- 6 心臓血管外科部門 (池端 幸起)
- 7 医科・歯科医師一覧
- 9 登録医・登録歯科医療機関一覧

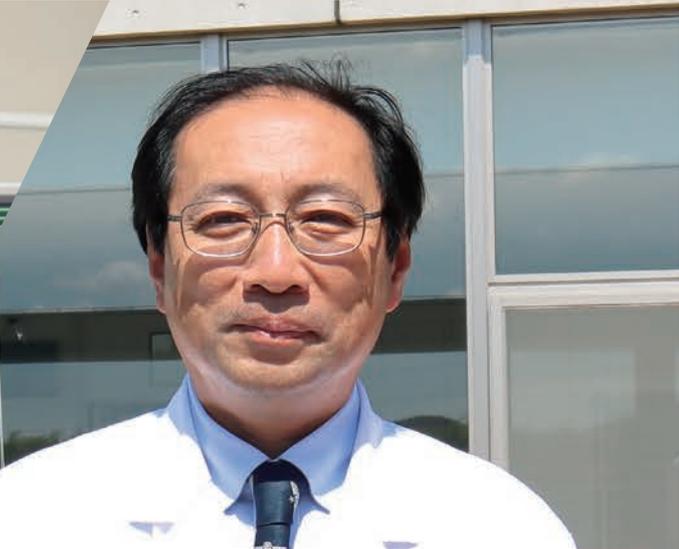
## ～新体制 心臓血管病センター 循環器内科部門～



### 基本方針

われわれ全職員は基本方針を守ります。

- 1 「人道と博愛」の赤十字精神を心に、患者さま中心の医療を行います。
- 2 急性期病院としての機能と役割を、高い水準で発揮できるよう、日々励みます。
- 3 地域における基幹病院として、地域医療機関との連携を深め、住民の健康増進に努めます。



### 理念

患者の皆さまがかかってよかった  
 職員のひとりひとりが勤めてよかった  
 と言える病院を創ります。

# 就任挨拶

## 診療科紹介

### 心臓血管病センター

### 循環器内科部門

## いのちのバトン受取ります

院長補佐兼第一循環器内科部長 **阿部 七郎**

#### 自己紹介

2024年4月1日から院長補佐兼第一循環器内科部長を拝命いたしました阿部七郎と申します。獨協医科大学を1988年に卒業し、第一内科（現：心臓・血管内科／循環器内科）に入局いたしました。入局当時は経皮的冠動脈インターベンション（PCI）の黎明期にありました。先輩医師が心停止した人間を電気ショックで蘇生させた現象が、BLSやACLSの概念が流布される以前の新人医師であった私の目には神の所業に映り、カテーテルによる血栓溶解療法で心筋梗塞患者が息を吹き返すことの喜びによって、私がPCI施行医を目指したことは宣なるかなでありました。当時の獨協医科大学病院は心臓外科が一時閉鎖されていたためPCI治療が開始できずに後塵を拝しており、我々が心臓外科診療再開までに、既に先陣を切っている施設に留学して技術を体得するしかありませんでした。私は1993年から3年間心臓血管研究所附属病院にて勉強させていただき、およそ1000例の冠動脈造影・カテーテル治療に関わらせていただき大学に戻りました。足利赤十字病院にも

医局員が留学させていただき茅野真男先生の薫陶を受けました。それ以降は獨協医大第一内科心カテ班として「絶対に胸痛患者を断らない」をスローガンに循環器救急に邁進しました。2000年からは約5年間、獨協医大救命救急センターの立ち上げに関わり、循環器以外に外傷救急を含めた救急医療を担いました。2010年に現在那須赤十字病院院長であられる井上晃男先生が心臓・血管内科主任教授として就任され、先生のご尽力により念願の獨協医科大学病院ハートセンターが開設されました。そして心臓・血管外科とともにハートチームが結成され、「患者さんを断らない」のポリシーはその後も受け継がれ、約30年間栃木県循環器救急の「最後の砦」を守ってまいりました。

#### 循環器内科部長としての抱負

当院は栃木県南の循環器救急の最後の砦として歴史ある病院であり、先述のように我々が青雲の志を抱いた時期に大変お世話になった施設でもあります。この度わたくしがその活動の一翼を担うこととなり、

ご恩返しの気持ちを含めて胸の震える思いであります。我が国は世界に冠たる長寿の国であります。一日10万回80年以上鼓動を刻む心臓はやがて心不全となるわけでありますから、日本はまさに心不全パンデミックの様相を呈しております。そして心不全の原因となるのは、主に冠動脈疾患と弁膜症であります。冠動脈疾患治療に対しては薬物療法、PCIそして冠動脈バイパス術が3本柱であり、この30年間のエビデンスに基づいてそれぞれの住み分けが確立してまいりました。薬物療法は適切な投薬と患者教育が重要となり周辺地区の患者様を導いてゆく必要があります。そしてPCIとバイパス術は循環器外科・内科が補い合って至適な方針を決定すべく、これまで以上に連携を図ってまいりたいと思います。弁膜症に関しては外科手術だけでなく径カテーテル大動

脈弁留置術（TAVI）などの治療オプションを増やしてまいりたいと考えております。また徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込みに加え、頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーションも獨協医科大学と連携しながら開始いたしました。これらが若手医師の育成にも繋がるように教育にも力を注ぎたいと思います。

#### 最後に

この歴史ある当院の循環器診療を益々発展させることが使命と恩返しであると決意を新たにしております。両毛地区の先生方と急性期診療と慢性期日常診療を補い合って益々周辺の患者さんが幸せになれるように今後ともご協力・ご助力をお願いいたしますと存じます。



循環器内科スタッフ

# 就任挨拶

## 現場で向き合う先生方とともに

地域の医療と次世代の医療者を支えるためにできること

院長補佐・第二内科部長 初期臨床研修担当 **ごとう 後藤 淳**

平素より諸先生方には、大変お世話になっております。2024年4月より院長補佐・第二内科部長を拝命致しました後藤 淳と申します。今後ともよろしくお申し上げます。

1988年慶應義塾大学卒業、大学での研鑽、北米留学を経て、埼玉県国立病院、神奈川県済生会病院、沖縄県八重山諸島、三重県伊勢など、内科医・脳神経内科医として、各地域でご指導頂きました。済生会（横浜市東部病院、済生会中央病院）の18年間には、病院や地域全体を多職種で支える経験も重ねて参りました。済生会の“済生・救療”の精神は、日赤にも連なるようです。これまで主に地域の先生方と現場の医療を支えることと、臨床研修医など未来を担う医療者の成長を応援させて頂くことに全力で取り組んで参りました。

足利赤十字病院は、長らく地域の先生方と共に成長と進化を遂げ、着実に歩みを続けて現在に至ることを伺い、室久院長のもとで、両毛・安定地域の医療に向き合い、安心して暮らせる地域の下支えとしてお役に立てれば幸いです。高齢化や家族形態、社

会背景の変貌の中、臨床現場でも対応困難な課題が急速に増えていることを実感します。複数の疾患・病態（multimorbidity）をもつ高齢患者さんの入院など環境変化に伴うせん妄や廃用症候群リスクへの対応も患者さんの安全を守るために不可欠です。一方、“救急搬送される患者さんの多くが、大切なことをまだ決めていない”ことから、ACP（アドバンスケアプランニング；“人生会議”）が推奨され、意思決定支援など多職種による臨床倫理課題への対応も手探りで取り組んで参りました。病棟や診察室の外での患者さんの日常（生活史）をどこまで知ることができるかも重要な課題で、在宅訪問医、かかりつけ医やご家族、ケアマネージャーに随分助けて頂きました。

前任地は、ダイヤモンド・プリンセス号が着岸した大黒埠頭のある横浜鶴見で、新型コロナウイルス感染症パンデミックにも翻弄されました。実はその以前から“認知症パンデミック”、“心不全パンデミック”、“パーキンソン病パンデミック”などは、静かに着実に拡がっていたようです。コロナ禍からの生活様式の変化は、

廃用症候群や認知機能障害にも大きな影響を与えています。“誰もが認知症になりえる時代”には、家庭血圧などの生活習慣病の管理・予防、生活リハビリ励行とともに“認知症をいきるひとと支えるひと”を、地域でいかに守るか。医療連携室を頼りに、社会資源をいかに導入するか。認知症になっても住み慣れた土地で安心して暮らせるため、また熱心なご家族が燃え尽きないため、介護保険サービスなど社会資源をタイミングよく導入するお手伝い、医療・介護・福祉の連携も生命線であると学びました。認知症の原因は多様です。横浜では、レビー小体型認知症（DLB）を発見・確立された小阪憲司先生からレム関連異常運動（RBD）やパーキンソニズム、“作家のように”生活史に迫る問診の重要性を直接ご指導頂く機会もあり、またパーキンソニズムを生きるひとから、運動症状のみならず非運動症状のつらさも教えて頂きました。

わが身をふりかえっても、卒後数年は医師としての人生にとってかけがえのない時間でした。医師として大きく進化を遂げる時期は、人間としての大きな成長も期待される重要な期間でもあります。このかけがえのない日々を、地域の諸先輩や熱意ある同僚に囲まれ、社会人として、プロフェッショナルとして厳しい経験を積み重ね過ごすことは、その後の

医師人生に大きな影響を与えたいと思います。地域の先生方に育てて頂く機会は、ありがたく貴重なものであると存じます。医師の働きかた改革が進み、Student Doctorが医師法上も明確になる中で、近未来にさらに難しい現場のフロントラインに立つ医療者に、可能な限りの知恵とスキルを伝え、ともに学ぶことができればと思います。改めて先生方の御指導を頂ければ幸いです。

私自身も足利日赤1年生として、初心に立ち返って努力させて頂く所存です。足利には、初めてお世話になりますが、足利日赤OB？の同級生や先輩・後輩方から長らくお話を伺っていたので親しみがあり、随分と以前から知っているようでもあります。鑿阿寺の古刹ならではのただならぬ佇まいに触れ、また京都に医師の学堂 恵迪院を開いた中興の祖として知られる中世の医家 曲直瀬道三も、20年余りを足利学校で学んだとも教わりました。豊かな自然と歴史と文化を湛えたこの地域に魅せられたひとりとしても、現場で向き合う実地医家の先生方とともに悩み成長させて頂きながら、少しでもこの地域にお役に立てることができれば幸いです。先生方よりご紹介ご相談頂きました患者さんは、大切に拝見させて頂きます。よろしく御指導御鞭撻のほどお願い申し上げます。



お世話になった恩師の先生方



動物好きな内科医であった祖父

# 診療科紹介 耳鼻咽喉・頭頸部外科

## 新体制 新たなる取り組み

耳鼻咽喉・頭頸部外科副部長代理 **稲木 香苗**

日頃より両毛地区の先生方より耳鼻咽喉・頭頸部外科領域について多くの患者さんをご紹介いただきまして、誠にありがとうございます。

### 【自己紹介】

私は2024年4月1日より耳鼻咽喉・頭頸部外科の副部長代理を拝命いたしました、稲木香苗と申します。東京女子医科大学を2013年に卒業し、初期研修を経て、慶応義塾大学耳鼻咽喉科学教室に入局いたしました。後期研修は1年間慶應大学病院で行い、その後は佐野厚生総合病院と足利赤十字病院にて経験を積ませていただきました。佐々木俊一先生の定年退職に伴い、縁がありまして2年ぶりに足利赤十字病院に戻ることとなりました。日々学びながら精進していく所存です。今後ともご指導、ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。

### 【当科の特徴】

近年耳鼻咽喉・頭頸部外科領域はその守備範囲が細分化されつつあります。当科では柔軟に幅広い領域に対応できるよう努めていきます。特に①救急疾患への対応②頭頸部腫瘍③嚥下障害に関する手術に対応できるようにしております。

#### ① 救急疾患への対応

扁桃周囲膿瘍や深頸部膿瘍、急性喉頭蓋炎といった緊急対応を要する疾患が疑われた場合は、当科へご一報ください。迅速に鼻咽腔ファイバーや造影CTを行って正しく診断を行い、速やかに排膿術や気道確保を行う体制を整えております。

#### ② 頭頸部腫瘍

甲状腺腫瘍・耳下腺腫瘍といった頭頸部腫瘍に対する手術は同院で数多く行っております。頭頸部腫瘍は顔面神経や反回神経といった生活の質に直結する神経を取り扱うことが多い疾患ですが、当科は良性悪性を問わず術中に積極的に神経刺激装置を用いており、神経への影響が少ない手術を心がけております。

中咽頭癌、下咽頭癌、喉頭癌といった音声機能、嚥下機能に直結する悪性腫瘍に対しては、できる限り機能温存を目指しています。当院では最新型のレーザー機器を用いて経口的切除をはじめとした低侵襲手術を導入しております。

#### ③ 嚥下障害に関する手術

脳梗塞後の高度嚥下障害に対する嚥下機能改善手術や、神経変性疾患などによって繰り返す誤嚥性肺炎を防止するための誤嚥防止手術を行っております。嚥下障害と申しまして原因疾患や既往歴、病態、体力、目標、周囲の環境などは患者さんによって異なるために、ご本人、ご家族と十分な時間をとりながら手術適応についてお話しさせていただきます。

これまでに数多くの症例をご紹介頂いていることで、このような治療を当院で行うことができている。ご支援をいただいている先生方にはこの場をお借りして心より感謝申し上げます。そして病診連携について今まで以上のご高配いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

# 診療科紹介 心臓血管病センター 心臓血管外科部門

## 下肢静脈瘤レーザー治療 始めました

心臓血管外科医師 **池端 幸起**

平素より皆様におかれましては、病診連携のご協力ならびに診療の多大なご支援を賜り誠にありがとうございます。今回、当院心臓血管外科で2023年10月から導入いたしました下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術（レーザー治療）について紹介いたします。

下肢静脈瘤は日本全体では1000万人以上と推定され、日常的によく遭遇する疾患となります。有病率は40歳以上で約9%との報告もあり、足利市にあてはめてみますと推定7000人も下肢静脈瘤患者さんがいらっしゃいます。下肢静脈瘤と一口にいても、網目状の毛細血管の拡張から皮膚に大きな潰瘍ができるものまで重症度は幅広く、自覚症状に関しても、下肢のだるさ、むくみ、こむら返り、疼痛、熱感、掻痒感と多岐にわたります。

そのため患者さんの受診理由もさまざまであり、診断、治療に辿りつかずに見過ごされているケースもあります。

侵襲的治療に関しては、高位結紮術やストリッピング手術が基本的な術式として行われてきましたが、皮下出血、神経障害、術後疼痛等合併症が少なくないため、これにかわる治療として2000年頃より日本でも血管内レーザー焼灼術が始まりました。2011年1月より保険適応となって以降、下肢静脈瘤治療の関心は高まり治療数は年々増加しております。両毛地区では下肢静脈瘤血管内治療認定施設

は、これまで4つの認定施設がございましたが、両毛地区の中央に位置する当院が認定施設となりました。そのため患者さんにとっても通院しやすい病院の選択肢が増え、治療機会が増えると考えております。

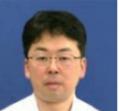
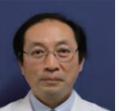
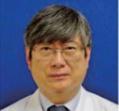
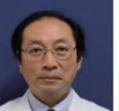
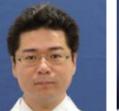
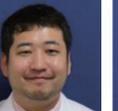
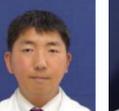
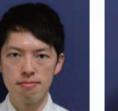
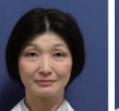
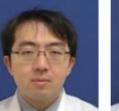
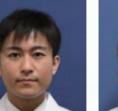
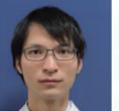
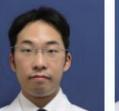
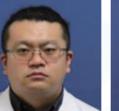
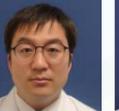
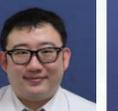
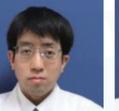
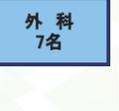
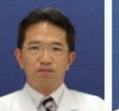
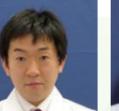
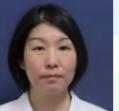
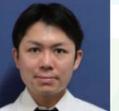
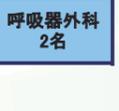
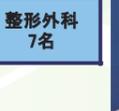
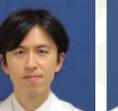
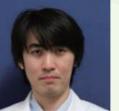
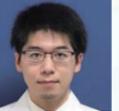
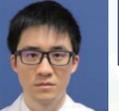
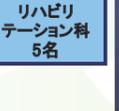
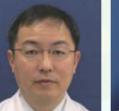
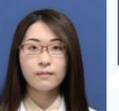
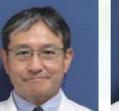
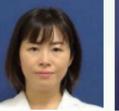
当院では2泊3日での入院加療で現在治療を行っており、これまで当院で加療した患者さんには、術後下肢症状消失に伴い非常に満足いただいております。

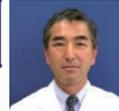
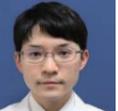
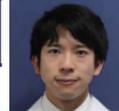
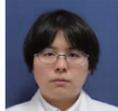
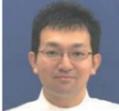
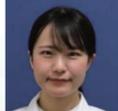
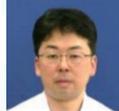
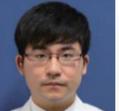
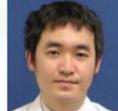
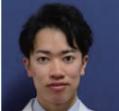
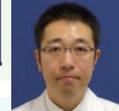
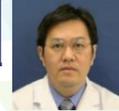
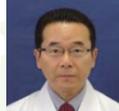
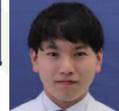
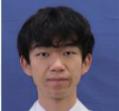
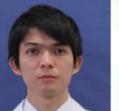
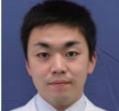
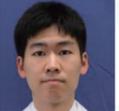
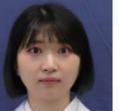
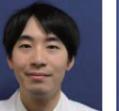
日頃診療をされている中で、少しでも静脈瘤の疑いがあったり、下肢の症状で悩まれている患者さんがいらっしゃいましたら、一度ご相談いただけますと幸いです。

今後とも両毛地区並びに近隣地区の心臓血管治療に尽力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。



心臓血管外科スタッフ

<b>院長 1名</b>	 フリガナ 氏名 室久 俊光 院長	<b>副院長 3名</b>	 フリガナ 氏名 五十樓 一男 副院長/部長	 フリガナ 氏名 高橋 健一郎 副院長/部長	 フリガナ 氏名 古泉 潔 副院長/部長	<b>院長補佐 2名</b>	 フリガナ 氏名 後藤 淳 院長補佐/部長	 フリガナ 氏名 阿部 七郎 院長補佐/部長
<b>内科 23名</b>	 フリガナ 氏名 室久 俊光 院長	 フリガナ 氏名 五十樓 一男 副院長/部長	 フリガナ 氏名 後藤 淳 院長補佐/部長	 フリガナ 氏名 永島 隆秀 部長	 フリガナ 氏名 鈴木 統裕 部長	 フリガナ 氏名 亀山 洋樹 副部長	 フリガナ 氏名 漆原 史彦 副部長	 フリガナ 氏名 山田 壯一 副部長
 フリガナ 氏名 浅原 大典 医師	 フリガナ 氏名 白崎 文隆 医師	 フリガナ 氏名 永島 一憲 医師	 フリガナ 氏名 相川 政紀 医師	 フリガナ 氏名 横倉 創一 医師	 フリガナ 氏名 川田 陽介 医師	 フリガナ 氏名 牧 竜一 医師	 フリガナ 氏名 山口 真太郎 医師	 フリガナ 氏名 新井 滯奈 医師
 フリガナ 氏名 諫山 美咲 医師	 フリガナ 氏名 鈴木 崇文 医師	 フリガナ 氏名 水田 一椰 医師	 フリガナ 氏名 岡田 浩太郎 医師	 フリガナ 氏名 小俣 伸介 医師	 フリガナ 氏名 加藤 一史 医師	 フリガナ 氏名 古泉 潔 副院長/部長	 フリガナ 氏名 阿部 七郎 院長補佐/部長	
 フリガナ 氏名 戸倉 通彰 医師	 フリガナ 氏名 金山 拓亮 医師	 フリガナ 氏名 池端 幸起 医師	 フリガナ 氏名 前野 栄孝 医師	 フリガナ 氏名 梅園 龍 医師	 フリガナ 氏名 篠田 雄平 医師	 フリガナ 氏名 和賀 正義 医師		
<b>小児科 5名</b>	 フリガナ 氏名 柴田 映道 部長	 フリガナ 氏名 津久井 瑞江 部長	 フリガナ 氏名 進藤 淳也 医師	 フリガナ 氏名 押方 悠仁 医師	 フリガナ 氏名 古賀 龍太郎 医師	 フリガナ 氏名 船山 道隆 部長	 フリガナ 氏名 高田 武人 医師	
 フリガナ 氏名 中野 雅規 医師	 フリガナ 氏名 小山 玄紀 医師	 フリガナ 氏名 戸倉 英之 部長	 フリガナ 氏名 瀬尾 雄樹 副部長	 フリガナ 氏名 星野 剛 医師	 フリガナ 氏名 浜野 郁美 医師	 フリガナ 氏名 武居 友子 医師	 フリガナ 氏名 張 舜愷 医師	
 フリガナ 氏名 木村 柁範 医師	 フリガナ 氏名 志満 敏行 部長	 フリガナ 氏名 青木 輝 医師	 フリガナ 氏名 丹治 敦 部長	 フリガナ 氏名 藤田 将太 医師	 フリガナ 氏名 古旗 了伍 医師	 フリガナ 氏名 橋本 健礼 医師		
 フリガナ 氏名 山井 勇輝 医師	 フリガナ 氏名 渡邊 啓太 医師	 フリガナ 氏名 龍 政人 医師	 フリガナ 氏名 馬場 尊 部長	 フリガナ 氏名 黒崎 修平 副部長	 フリガナ 氏名 寺中 智 口腔治療室長	 フリガナ 氏名 尾崎 研一郎 口腔ケアリーダー	 フリガナ 氏名 河合 陽介 歯科医師	
<b>形成外科 2名</b>	 フリガナ 氏名 田崎 正倫 医師	 フリガナ 氏名 久保田 景子 医師	<b>脳神経外科 4名</b>	 フリガナ 氏名 萩野 雅宏 部長	 フリガナ 氏名 西本 真章 医師	 フリガナ 氏名 高原 健人 医師	 フリガナ 氏名 山田 延弘 医師	
 フリガナ 氏名 隅田 能雄 部長	 フリガナ 氏名 増田 由起子 部長	 フリガナ 氏名 浅原 奈々 副部長	 フリガナ 氏名 小杉 怜史 医師	 フリガナ 氏名 多田 名保美 医師	 フリガナ 氏名 重松 朋宏 医師			

<b>名誉院長 1名</b>	 フリガナ 氏名 小松本 悟 名誉院長	<b>参与 3名</b>	 フリガナ 氏名 春日 義生 参与(産婦人科)	 フリガナ 氏名 浦部 忠久 参与(整形外科)	 フリガナ 氏名 高橋 孝行 参与(外科)	<b>シニア ディレクター 3名</b>	 フリガナ 氏名 小林 靖明 医師(小児科)		
 フリガナ 氏名 潮田 隆一 医師(放射線診断科)	 フリガナ 氏名 鈴木 孝憲 医師(検体管理室)	<b>緩和ケア内科 1名</b>	 フリガナ 氏名 岡本 猛 部長	<b>眼科 1名</b>	 フリガナ 氏名 坂東 誠 副部長	<b>耳鼻咽喉・ 頭頸部外科 3名</b>	 フリガナ 氏名 稲木 香苗 副部長代理	 フリガナ 氏名 嵐 健一郎 医師	 フリガナ 氏名 弓田 健斗 医師
<b>皮膚科 2名</b>	 フリガナ 氏名 平野 智隆 医師	 フリガナ 氏名 原 侑可 医師	<b>泌尿器科 5名</b>	 フリガナ 氏名 西井 昌弘 部長	 フリガナ 氏名 大塚 保宏 副部長	 フリガナ 氏名 加藤 春雄 医師	 フリガナ 氏名 富田 健介 医師	 フリガナ 氏名 篠原 亮 医師	
 フリガナ 氏名 菊池 広子 救命救急センター長	 フリガナ 氏名 古橋 祐莉 医師	<b>麻酔科 7名</b>	 フリガナ 氏名 高橋 健一郎 副院長/部長	 フリガナ 氏名 星野 豊 部長	 フリガナ 氏名 半谷 圭一郎 部長	 フリガナ 氏名 黒田 昌孝 副部長	 フリガナ 氏名 福島 祐樹 医師	 フリガナ 氏名 齊藤 保雅 医師	
 フリガナ 氏名 宇野 航 医師	 フリガナ 氏名 御須 学 部長	 フリガナ 氏名 千田 晋太郎 医師	 フリガナ 氏名 織原 衣利 医師	<b>放射線治療科 1名</b>	 フリガナ 氏名 川口 修 部長				
 フリガナ 氏名 柚木 泰広 部長	 フリガナ 氏名 山本 大介 歯科医師	 フリガナ 氏名 田島 理那 歯科医師	 フリガナ 氏名 関 素子 歯科医師	<b>病理診断科 2名</b>	 フリガナ 氏名 清水 和彦 部長	 フリガナ 氏名 清水 健 医師			
 フリガナ 氏名 瀧永 哲 医療国際部室長	 フリガナ 氏名 五十樓 一男 健診センター長								
 フリガナ 氏名 井原 諒 医師	 フリガナ 氏名 土居 彪悟 医師	 フリガナ 氏名 山田 隆斗 医師	 フリガナ 氏名 井原 慶子 医師	 フリガナ 氏名 橋本 峻 医師	 フリガナ 氏名 榎田 知佳 医師	 フリガナ 氏名 西川 瑠恵 医師	 フリガナ 氏名 金子 広樹 医師	 フリガナ 氏名 川内 将裕 医師	
 フリガナ 氏名 高橋 悠磨 医師	 フリガナ 氏名 近藤 直樹 医師	 フリガナ 氏名 河添 亮摩 医師							
 フリガナ 氏名 細谷 幸生 医師	 フリガナ 氏名 松川 亮太 医師	 フリガナ 氏名 角田 瞭太 医師	 フリガナ 氏名 千田 徹 医師	 フリガナ 氏名 岩淵 修平 医師	 フリガナ 氏名 津田 恵汰 医師	 フリガナ 氏名 三木 勝弘 医師	 フリガナ 氏名 橋本 千裕 医師	 フリガナ 氏名 片桐 楓汀 医師	
 フリガナ 氏名 小菅 玲奈 医師	 フリガナ 氏名 岡田 峻 医師	 フリガナ 氏名 フリーマン 里奈 医師	 フリガナ 氏名 恵谷 隆英 医師	 フリガナ 氏名 向井 裕真 歯科医師					

**取扱注意**

常勤医師 112名  
臨床研修医 26名  
総数 138名

# 登録医・登録歯科 医療機関一覧

## 医科 合計 341 施設

- 足利市：95施設
- あいファミリークリニック足利
- 青木病院
- 青空ひふ科
- 青柳耳鼻咽喉科医院
- あお山クリニック耳鼻咽喉科
- 浅岡医院
- 朝倉町よしだクリニック
- 浅原眼科クリニック
- 足利腎クリニック
- 足利整形外科はしもとクリニック
- 足利第一病院
- 足利中央病院
- あしかがの森足利病院
- あしかが皮膚科クリニック
- 足利富士見台病院
- あしかがメンタルクリニック
- あなはらクリニック
- 阿部医院
- 天貝皮膚科クリニック
- 井岡眼科医院
- いかるぎ町内科クリニック
- 井戸川クリニック
- いざわ脳神経内科
- 今井病院
- うるしばらクリニック
- 大岡胃腸内科
- 岡田内科・小児科
- 小倉耳鼻咽喉科医院
- 小沢医院
- 小平小児科クリニック
- 小平内科クリニック
- 落合医院
- 尾之内外科
- 小野内科消化器科医院
- 賀川診療所
- 笠原外科胃腸科医院
- 鹿島子どもクリニック
- 鹿島整形外科
- 鹿島内科
- 柏瀬眼科
- かめいクリニック
- 亀田医院ペインクリニック
- 亀山産婦人科医院
- きねぶちクリニック
- 行徳整形外科クリニック
- くさの小児科
- 子どもクリニックしまむら
- 小林内科
- 小松原ペインクリニック
- こんのクリニック
- さくら通りクリニック
- 三瓶医院
- 柴田クリニック
- 昌平町子どもクリニック
- 新山クリニック
- 鈴木病院
- すながクリニック
- 整形外科かないクリニック
- 関内科医院
- 田村レディスクリニック
- 筑波医院
- てらうち内科小児科医院
- ときたクリニック
- 栃木産科婦人科医院
- 富田内科医院
- 富谷耳鼻咽喉科医院
- 長崎病院
- なかじま救急科・内科クリニック

- なかたクリニック
- なかみがわ内科・小児科クリニック
- 中谷医院
- 中山内科医院
- 西田医院
- はじか外科内科
- 平沢内科医院
- 深井眼科医院
- 福地医院
- ふじさわみみはなのどクリニック
- 伏島医院
- 浅岡クリニック
- 堀江皮膚科クリニック
- 本庄記念病院
- 前沢病院
- 増田医院
- みくりや整形外科
- みどり眼科クリニック
- 皆川病院
- みなみ眼科
- 柳田医院
- 山川ゆい診療所
- はしし医院
- 阿部整形医院
- 吉田醫院
- 両毛クリニック
- わたなべ整形外科

- 佐野市：58施設
- 相田婦人科内科医院
- 秋山内科医院
- ありさわ眼科クリニック
- 板橋医院
- 大野眼科クリニック
- 岡産婦人科医院
- 岡田子どもクリニック
- 小倉医師会通りクリニック
- おめき内科クリニック
- 加藤クリニックプラザ
- 小石せはね・骨そしょう症クリニック
- 神永皮膚科医院
- 亀田医院
- くすのき整形外科
- くまいクリニック
- 黒田整形外科医院
- こばやしファミリークリニック
- 齋藤耳鼻咽喉科医院
- 齋藤内科医院
- さかい皮膚科クリニック
- 佐野厚生総合病院
- 佐野市国民健康保険常盤診療所
- 佐野市国民健康保険氷室診療所
- 佐野市民病院
- 佐野利根川橋クリニック
- 佐野西村眼科クリニック
- 志賀クリニック
- 清水整形外科クリニック
- 城山公園すずきクリニック
- すがやクリニック
- 鈴木内科クリニック
- 関谷内科胃腸科医院
- 蘇原医院
- 匠レディスクリニック
- 竹石内科クリニック
- 土屋小児科
- 坪水医院
- 富田内科クリニック
- 長島医院
- のしろクリニック
- 馬場医院
- 平野外科醫院
- 藤田整形外科医院
- ほだかクリニック
- ほりごめクリニック

- ますだトータルケアクリニック
- 増田内科医院
- 丸山レディスクリニック
- 緑の屋根診療所
- 柳川小児科医院
- ヤマト医院
- 山中クリニック
- よこづかハートクリニック
- 吉田耳鼻咽喉科クリニック
- 米山内科クリニック
- 両毛病院
- 若林胃腸科医院
- 綿引クリニック

- 太田市：73施設
- あい太田クリニック
- あいファミリークリニック太田
- あおぞら内科リウマチ科クリニック
- 新井診療所
- 荒木医院
- 有坂医院
- 飯塚医院
- 伊藤産婦人科
- イムス太田中央総合病院
- 岩崎医院
- うがじんクリニック
- えはら内科クリニック
- 大川眼科
- 大島胃腸科内科クリニック
- 太田記念病院
- 太田協立診療所
- 太田じんクリニック
- 太田中央眼科
- 太田糖尿病クリニック
- おおたプレストクリニック
- 太田南クリニック
- 荻野整形外科クリニック
- 鹿山整形外科医院
- 川田クリニック
- 木崎クリニック
- 喜多村クリニック
- くつなクリニック
- 剣持整形外科
- こいそ整形外科クリニック
- 宏愛会第一病院
- 小島医院
- 小林胃腸科医院
- 小林クリニック
- 坂本胃腸科医院
- 佐藤耳鼻咽喉科医院
- 三枚橋病院
- 耳鼻咽喉科みなみ医院
- 下浜田クリニック
- 秀クリニック
- 正田医院
- 城山病院
- 杉立医院 (杉ヶ谷イ)
- 杉田内科医院
- 関口医院
- 宝診療所
- たちばな小児科アレルギー科クリニック
- とうもう整形外科クリニック
- ときざわレディスクリニック
- 登田医院
- 呑龍クリニック
- 中野医院
- なかまクリニック
- なないろ子どもクリニック
- 成田医院
- 野口皮膚科医院
- 八幡クリニック
- 服部・えびすさまクリニック
- 平原内科・消化器科
- 深川クリニック

- 藤井レディースクリニック
- ふくだ耳鼻咽喉科クリニック
- 富士ヶ丘病院
- 星野内科胃腸科医院
- 堀江病院
- 堀越医院
- まえはら耳鼻咽喉科クリニック
- みのわクリニック
- もとじま整形外科・糖尿病内科
- 本島総合病院
- 山口医院
- 山口外科医院
- 山田クリニック
- 和賀クリニック

- 館林市・邑楽郡：57施設
- 阿部医院
- 新井内科クリニック
- 板倉耳鼻咽喉科クリニック
- 伊藤眼科医院
- 宇沢整形外科
- おうら病院
- 大泉町泌尿器科内科
- 岡田整形外科クリニック
- 小曾根整形外科
- かさらは内科医院
- 加藤医院
- 神尾内科医院
- 川島脳神経外科医院
- 川田耳鼻咽喉科医院
- 慶友整形外科病院
- 東西在宅クリニック館林
- 公立館林厚生病院
- ごが内科楡クリニック
- 後藤クリニック
- 太田南クリニック
- こやなぎ小児科
- さくま内科胃腸科クリニック
- さくらクリニック
- 佐々木皮膚科クリニック
- 澤田皮膚外科
- しんじょう整形外科クリニック
- 新橋病院
- 鈴木眼科医院
- 高木整形外科
- 高橋クリニック
- たけい小児科・アレルギー科
- 竹越医院
- 多々良診療所
- 館林医院
- 館林記念病院
- たなか医院
- 田沼整形外科医院
- 田沼内科医院
- 千代田医院
- つつじメンタルホスピタル
- 寺内医院
- 土井レディスクリニック
- ハートクリニック
- 蜂谷医院
- はまだクリニック
- 福田ペインクリニック
- 富士クリニック・ペインクリニック
- 堀越医院
- ましも内科・胃腸科
- 松井内科医院
- 真中医院
- まりレディスクリニック
- 三浦医院
- 明和セントラル病院
- 最上胃腸科外科
- 森下内科医院
- 横田胃腸科内科

- 桐生市・みどり市：53施設
- アイダ痛みのクリニック
- 雨宮内科医院
- 石川整形外科医院
- 石川内科クリニック
- いずみ内科
- 岩下病院
- 大澤医院
- 大前医院
- おりひめ医院
- 川島眼科医院
- 菊地医院
- 岸病院
- 北川眼科医院
- 北川内科クリニック
- 桐生クリニック
- 桐生厚生総合病院
- 桐生整形外科病院
- くりた医院
- クリニック樹
- 恵愛堂病院
- 小島内科医院
- こんどう整形外科リハビリテーション科医院
- 斎藤医院
- さかいのクリニック
- 坂本内科医院
- さくら耳鼻咽喉科
- 耳鼻咽喉科設楽医院
- 昭和皮膚科医院
- 城田クリニック
- 新宿医院
- 鈴木整形外科クリニック
- 須永医院
- 赤南診療所
- 高木病院
- たかのす診療所
- 東邦病院
- 永田医院
- 日新病院
- はせがわ循環器内科クリニック
- 長谷川整形外科医院
- ひきた小児科クリニック
- 藤井内科医院
- 藤江醫院
- 星野クリニック
- 細井内科医院
- 前川内科医院
- 松井内科医院
- 三丸医院
- 森田クリニック
- 山口クリニック
- 山口クリニック
- 大和病院
- わたらせリバーサイドクリニック

- 栃木市：3施設
- あまがい内科医院
- 小松原医院
- 橋本腎内科クリニック

- 小山市：2施設
- リハビリテーション翼の舎病院
- リハビリテーション花の舎病院

市町村別・五十音順

## 歯科 合計 182 施設

- 足利市：63施設
- 青木歯科医院
- 麻野歯科医院
- 足利おとな子ども歯科・矯正歯科
- 足利デンタルクリニック
- アシコタウン歯科
- アベ歯科
- 阿部歯科医院
- 阿部歯科クリニック
- 天海歯科診療所
- 桐生クリニック
- いもと歯科医院 (八們)
- 植木歯科医院
- 大川歯科医院
- 岡田歯科クリニック
- 岡林歯科医院
- おかむら小児歯科クリニック
- おざわ歯科医院
- 柏瀬歯科医院
- 春日丘歯科
- 加藤歯科医院
- かなえ歯科クリニック
- 河内歯科
- かわまた歯科医院
- きが歯科医院
- 久保田歯科医院
- 鈴木歯科医院
- 小林歯科クリニック
- 近藤歯科医院
- さくら歯科
- 櫻井歯科医院
- さくらい歯科クリニック
- 歯科あべクリニック
- しのだ歯科医院
- しのだ歯科クリニック
- 鈴木歯科医院
- 関根歯科クリニック
- 田辺歯科医院
- 長歯科医院
- つるた歯科クリニック
- とき崎歯科医院
- 戸塚歯科医院
- となりや歯科医院
- とば歯科医院
- 内藤歯科医院
- 中島歯科医院
- ながしま歯科・口腔外科クリニック
- ながせ歯科医院
- なかたに歯科
- 西田歯科医院
- 2丁目石井歯科医院
- はぎわら歯科医院
- ほり里小林歯科
- マキオ歯科医院
- 松井歯科医院
- 松島歯科医院
- むらかみ歯科・矯正歯科
- やまもと歯科医院
- 吉岡歯科医院
- よしたに矯正歯科
- 若田部歯科医院
- 若林歯科医院
- 渡辺歯科クリニック

わたらせ歯科クリニック

- 佐野市：52施設
- 相田歯科医院
- あきくさ歯科クリニック
- 芥川歯科医院
- 安蘇谷歯科
- アップル歯科クリニック
- 新井歯科医院
- 安藤歯科医院
- 飯塚歯科医院
- 石井歯科医院
- 植木歯科医院
- ウエキ歯科クリニック
- えづら歯科クリニック
- おおしま歯科医院
- おおた歯科・小児・矯正歯科クリニック
- 大橋歯科医院
- 大畑歯科医院
- 岡村歯科医院
- 落合歯科医院
- かどわき歯科クリニック
- 亀田歯科医院
- かめのこ歯科医院
- 公園にれい歯科
- ごとう歯科医院
- こん歯科クリニック
- 齋藤歯科医院
- さくら歯科
- 塩野谷歯科医院
- 島田歯科診療所
- スマイルスマイル歯科
- たかはし歯科医院
- 長島医院歯科
- 長島歯科医院
- 中村歯科医院
- 奈良原歯科
- 楡の木歯科医院
- パール歯科医院
- 橋本歯科医院
- 長谷川歯科医院
- ひかりデンタルクリニック
- ひまわり歯科医院
- 三井歯科医院
- 峯岸歯科医院
- 目黒歯科医院
- やすげ歯科クリニック
- 柳川歯科医院
- 山内歯科クリニック
- 山口歯科クリニック
- 湯本歯科医院
- よこづか歯科
- 横塚歯科医院
- よこづか歯科クリニック
- 米山南歯科診療室

- 太田市：15施設

- あい歯科クリニック
- 飯塚歯科医院
- おたモール歯科
- 木暮歯科医院
- ゴスペル歯科クリニック
- さいとう歯科クリニック
- 須藤歯科クリニック
- 竹部歯科医院
- 田中歯科医院
- 中野歯科医院
- 野村歯科クリニック

備前島歯科医院  
ヒデ・デンタルクリニック  
ふじい歯科・小児歯科  
山鹿歯科医院

- 館林市・邑楽郡：22施設
- 石井歯科医院
- 石山歯科医院
- 岩崎歯科クリニック
- おおいし歯科医院
- 岡田歯科医院
- 久保田歯科
- 斉藤歯科医院
- 齋藤歯科クリニック
- 高志歯科医院
- おおしま歯科医院
- ちよだの森歯科診療所
- 根本歯科・矯正歯科医院
- 野本歯科クリニック
- 浜田歯科医院
- ひだまり歯科医院
- ほりこし歯科クリニック
- まちだ歯科医院
- まつもと歯科医院
- みやけ歯科医院
- 森田歯科医院
- 山川歯科クリニック
- 横田歯科クリニック

- 桐生市・みどり市：30施設

- 相生なかじま歯科医院
- 井本歯科医院
- 大塚歯科クリニック
- 加孝歯科クリニック
- 金子歯科医院 (相生)
- かねこ歯科医院 (境野)
- 桐生歯科医院
- 香村デンタルクリニック
- 小林歯科医院
- 橋本歯科クリニック
- 古室歯科クリニック
- 小森谷歯科医院
- 斎藤歯科医院
- 三井歯科医院
- さくらぎ歯科医院
- 須藤歯科医院 (桐生境野)
- 須藤歯科医院 (桐生東)
- 須永歯科医院
- 高島歯科医院
- 田島歯科
- とるる歯科医院
- 鳥羽歯科医院
- 中島歯科医院
- 松本歯科医院
- 三丸歯科クリニック
- 森下歯科クリニック
- 山崎歯科医院
- 百合歯科医院
- わかつき歯科
- わたなべ歯科クリニック

市町村別・五十音順

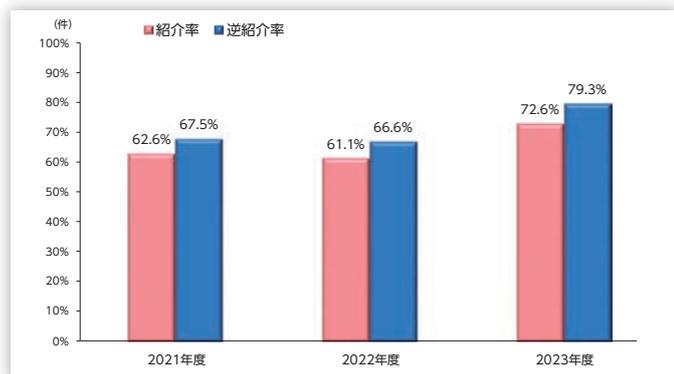
当院は地域医療支援病院としての機能を果たすため、地域の医療機関と協力・連携して医療を実施しています。連携する医療機関は登録医としてご登録いただいております。現在、足利市95施設、佐野市58施設、太田市73施設、館林市・邑楽郡57施設、桐生市・みどり市53施設、栃木市3施設、小山市2施設の合わせて341施設の医療機関にご登録いただいております。歯科登録医は182施設にご登録いただいております。登録医療機関数 (医科・歯科合計523施設) (2024年6月1日現在)

# 2023年度 地域医療従事者研修会 実績表



開催回数	開催年月日	研修会名	テーマ	参加人数
1	4/24	桐生市医師会定例会 ハイブリッド開催	➡ 「サイバーナイフが変える放射線治療」	36
2	5/11	地域連携研修会 現地開催（足利医師会館）	➡ 「重症コロナを語る」	44
3	5/11	第10回わたらせ感染対策研究会	➡ 「ポストコロナ時代の感染対策」	35
4	5/24	第1回 感染防止合同カンファレンス	➡ 耐性菌・抗菌薬サーベイランス報告など	82
5	5/25	地域連携研修会 Web開催	➡ 「足利赤十字病院脳神経外科における取り組み」	15
6	7/24	第70回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡ 症例検討会	12
7	7/27	第2回感染対策合同カンファレンス	➡ 耐性菌・抗菌薬使用状況他	116
8	8/24	病診・病病連携懇話会（講演会）	➡ 「サイバーナイフの今後の展望」	91
9	8/30	足利心臓病勉強会	➡ 「肺塞栓症」「心アミロイドーシス」	24
10	8/31	頭蓋底フォーラム ハイブリッド開催	➡ 「くも膜下出血の周術期でんかんマネジメントにおけるベランパネル使用経験からの考察」	6
11	10/12	足利リハビリテーション勉強会	➡ 「大腿骨頸部骨折に対する病期ごとの専門職における役割」	112
12	10/30	第71回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡ 症例検討会	12
13	11/16	ライブ配信講演会 Web開催	➡ 「C型肝炎の治療変遷」	53
14	11/16	第3回感染対策合同カンファレンス	➡ 耐性菌・抗菌薬使用状況他	53
15	12/19	疼痛に関する研修会のご案内（現地開催）	➡ 痛みの薬物療法を再考する がん疼痛と慢性疼痛の違いについて	132
16	1/26	認知症研修	➡ 事例検討	16
17	1/29	第72回耳鼻咽喉科病診連携カンファレンス	➡ 症例検討会	11
18	1/31	第77回足利心臓病勉強会	➡ 「感染性心内膜炎」「虚血性心疾患の治療について」	28
19	2/21	地域連携研修会 現地開催	➡ 「サイバーナイフ治療」	19
20	3/2	対人援助・スピリチュアルケア研修会	➡ 対人援助・スピリチュアルケア研修	8
21	3/21	第4回感染対策合同カンファレンス	➡ 耐性菌・抗菌薬使用状況他	78
22	3/30	対人援助・スピリチュアルケア研修会	➡ 対人援助・スピリチュアルケア研修	8
23	4/20	対人援助・スピリチュアルケア研修会	➡ 対人援助・スピリチュアルケア研修	8

## 紹介率・逆紹介率の推移



## 高度医療機器の共同利用件数の推移



## 案内図



### 【交通のご案内】

- 東武伊勢崎線「北千住駅」（東武特急りょうもう号）より「足利市駅」まで約1時間  
「足利市駅」下車 タクシーで10分
- JR両毛線「足利駅」下車 タクシーで10分／「山前駅」下車 タクシーで3分
- 北関東自動車道 太田桐生ICより10分／足利ICより20分

2024年6月 足利赤十字病院  
病診・病病連携推進委員会 地域連携課

### 地域連携課

- T E L / 0284-20-1374（直通）
- F A X / 0284-21-4135
- E-mail / byoushin@ashikaga.jrc.or.jp
- 担 当 / 岩下・栗原・永澤・川島・權田

**+** **日本赤十字社** 足利赤十字病院  
Japanese Red Cross Society  
よべちよう  
〒326-0843 栃木県足利市五十部町284-1  
<https://www.ashikaga.jrc.or.jp>

公式ホームページ

X (旧ツイッター)

インスタグラム

